

主な内容



会長挨拶
防災
防犯
会計
町内探訪

野津田町内会は、会員相互の親睦と、明るく住みよい環境づくりに協力し合い、もって地域の発展と福利の増進を図ることを目的とする。（ホームページより）



年頭挨拶

町内会会員のみなさま、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、地震、台風、そして猛暑と、日本各地で自然災害が多発した一年でした。町内会としても、災害に対する備えについて、再度確認・検証するとともに、12月には、体験型防災イベントを開催するなど、『**共助**』のあり方、地域防災体制の再構築についても議論・考察を重ねてきた一年でした。

先の体験型防災イベントには、150名を超える多くの方々にご来場いただき、起震車体験、消火器訓練、応急救護訓練などに参加いただきました。スタッフとして協力いただいた消防署や消防団、地域のボランティアのみなさま、会を代表してあらためて御礼を申し述べさせていただきます。『**楽しみながら学ぶ**』をモットーに企画したこのイベントですが、課題点を再度整理しつつ、今年も防災にかかわるイベント・訓練を実施出来ればと考えています。

また、昨年は、闇バイトや緊縛強盗など、物騒な事件やニュースを見聞きする機会が増えました。町内会としても、野津田駐在所や各自治会などと連携をとりながら、地域の見守りや防犯力の強化に注力し、野津田が『**安全なまち**』 『**住みやすいまち**』 でありつづけることができるよう、努めてまいりたいと思っています。

寒い毎日が続きますが、健康にはくれぐれもご留意いただき、充実した一年をお過ごしください。

本年も、どうぞよろしく願いいたします。

会長 石阪 督規

体験型防災イベントについて

体験して
シール貰おう
お菓子ゲット！



防災イベントの経過報告

昨年4月の総会において、防災活動の『可視化』（町内のみなさんが参加、体験できるような工夫）について助言をいただきました。また、例年、冬のイベントとして「餅つき大会」を行っていましたが、年々厳格化する保健所の指導により、いよいよみなさんでついた餅を気軽に口にすること自体が難しい時代になりました。

このことを踏まえて12月8日野津田公民館に於いて町田市防災安全部防災課、町田消防署鶴川出張所、町田市消防団第3分団第3部の皆様にご協力いただき『体験型防災イベント』を開催いたしました。

当日は晴天に恵まれ、多くの皆様にご来場いただきました。

実施した6つの訓練

- 1 防災非常食・保存水の配布
- 2 震度体験訓練 起震車：ぐらり号
- 3 煙体験訓練
- 4 初期消火訓練
- 5 防災講話
- 6 応急救護訓練

※日頃の備えの重要さと学びの大切さ



大きな声で 「火事だ」と知らせよう！
救急車が来るまでの間をどうする？
地震だ！机の下にもぐろう



詳しくは、
ホームページで
ご確認ください。

防災担当 平田順一